

市報 大知大

12.9.1

No.1300



特集

◆行政改革を進めています……………2～3

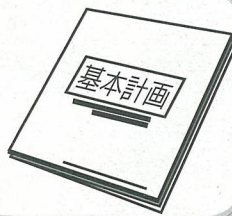
◆あつ 地震!!
その時どうすれば? ………4～5

ふるさと
故郷の伝統芸能 —神楽—
ほむら
(ななせの火群まつりにて)

主要項目の取り組み状況

主要項目1 計画行政の推進 (計画的な諸施策の充実を目指して)

- 「大分市長寿いきいき安心プラン」「大分市児童育成計画」「大分市環境基本計画」「大分市緑の基本計画」を策定しました。
- 既に策定済みの「大分市農業の将来計画」「大分市障害者計画」「大分市女性行動計画」「大分市住宅マスタープラン」とともに各計画に基づいた諸施策の推進を図ります。



主要項目2 地方自治の充実 (市民サービスの拡充、開かれた市政と市民参加の促進を目指して)

- 市施設の案内・予約がインターネットからでもできるよう調査・研究を進めています。
- 各種申請手続きの簡素化に向け、387件の申請書などについて押印の見直しを行いました。
- 情報公開制度の広報に努め、11年度は151件(10年度72件)の請求がありました。
- 「大分市ボランティア団体一覧表」を作成し、市民の皆さんのボランティア活動への積極的な参加の推進を図るとともに、ボランティアの育成・活動支援を行いました。



主要項目3 広域連携の強化

(近隣のまちとの交流、連携の強化を目指して)

- 大分地域の中小企業で働く皆さんの福利厚生の充実を図るため10年に設立した「おおいた勤労者サービスセンター」を財団法人化し、会員の拡大に取り組んでいます。
- (11年度末現在 会員数1,872人)

主要項目4 行政の情報化

(情報化に対応した整備を目指して)

- 介護保険、財務会計、市営住宅管理の電算化や庁内のネットワーク化などに向けてのシステムの構築に取り組んでいます。
- すべての小学校のコンピュータ室に児童2人に1台の割合でパソコンを配置しました。

主要項目5 効率的な行政運営 (簡素で効率的な執行体制を目指して)

- 「総合交通対策」などの新たな行政課題に対して、職員増を招かないよう、現行の人員で対応するなど組織の弾力的な運用を図りました。
- 各種委員会・審議会の見直しを行い役割を終えたものや重複したものの統廃合を行いました。
- 公用車の効率的な運用に向け、特別職専用車などを3台減車しました。
- 12年4月から社会福祉センターを民間の社会福祉協議会に管理委託するなど民間活力利用の促進に取り組んでいます。
- 下水道使用料、市営住宅家賃などの口座振替に係る振替済通知書の送付回数の節減・省略を図りました。
- 税負担の公平性の観点から前納報奨金制度の段階的廃止(15年度全廃)を決定しました。



主要項目6 計画的な財政運営 (最少の経費で最大の効果を目指して)

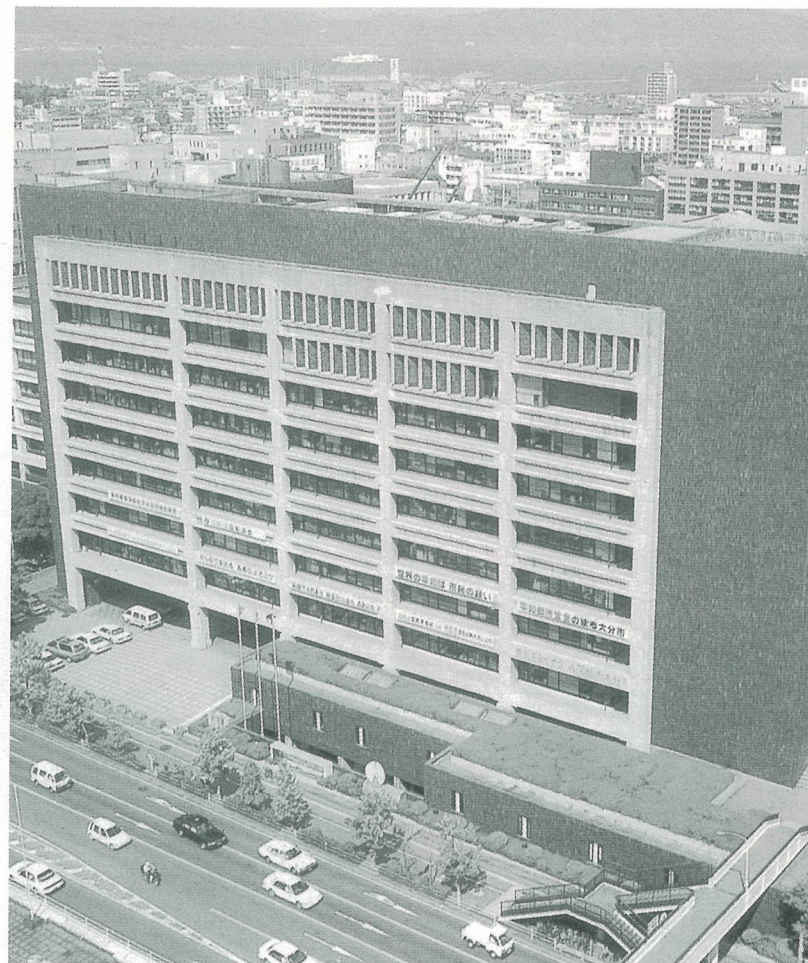
項 目	実施期間	節減額など
職員の調整手当の段階的廃止を決定	12年度～18年度	全廃時で約5億円の節減
特別職給与の減額を決定	12年度～14年度	3年間で約1,800万円の節減
管理職手当の3%削減を決定	12年度～14年度	3年間で約1,300万円の節減
職員の時間外勤務の節減	11年度	約34,000時間の節減(9年度比較)

この他にも未利用地の売却処分や高金利の地方債を繰上償還し、将来の財政負担の軽減を図りました。

皆さんの意見をお寄せください 今後とも推進計画に沿って実効ある成果が得られるよう、一步一步確実に取り組んでいきます。市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。ご意見がありましたらお寄せください。ファクス 534-6182 郵送 〒870-8504 荷揚町2番31号 総合企画課 Eメール kikaku@city.oita.oita.jp



▶問合せ先 総合企画課 (☎537-5603) へ。



市では、「大分市行政改革推進計画」に基づき、10年度から14年度までの5カ年を行政改革の実施期間として、市民サービスの一層の向上と効率的な行政体制の整備に取り組んでいます。各年度の達成状況は、年1回市報を通じて市民の皆さんにお知らせしています。

今回は、この推進計画に掲げた数値目標と6つの主要項目ごとに、11年度の取り組み状況を中心にお知らせします。

11年度の主な成果

〈改善目標額38億円〉

14年度決算で38億円の節減を目標に、11年度では約18億3,000万円の節減を達成しました。

(9年度決算比較)

節減項目	11年度節減額
公共工事のコスト節減	約13億1,000万円
職員の時間外勤務の節減	約6,000万円
職員期末手当の0.3月分の削減	約4億7,000万円
一般行政事務経費の節減	約2億1,800万円
高金利地方債の繰上償還	約2億6,700万円
未利用地の売却処分	約2,500万円
国民健康保険税の収納率向上分	約1,900万円
小計	約23億6,900万円
市税などの収納率低下分	△約5億3,900万円
合計	約18億3,000万円 (10年度 約4億7,800万円)

〈職員数の目標値：市民118人当たり1人〉

10年4月1日現在「市民115.1人当たり1人」が、12年4月1日現在では「市民115.5人当たり1人」となっています。



震度7の惨劇 (阪神・淡路大震災)

◎災害用伝言
ダイヤル「171」を
ご存じですか

災害用伝言ダイヤル
「171」は、大規模な災害が
発生した時に、被災地域内とその
他の地域の人との間で「声の伝言板」の
役割を果たすシステムです。

9月9日は「救急の日」

◎救急車の呼び方～慌てず、はっきりと伝えよう～

《119番が通じたら》

- ①所番地とだれでも分かるような目標があれば伝える。
- ②なぜけがをしたのか、どんな状態で発病したのか。
- ③今どんな状態なのか。見たままの状態を簡単に話す。

《サイレンが聞こえたら》

- ①できるだけ案内する人を
出して誘導する。

《救急車が到着したら》

- ①容体の変化や応急手当の内容。
- ②持病があれば病名、掛かり付けの病院や主治医名。

◎応急手当の輪を広げよう

救急車が到着する5～6分の間に適切な応急手当がな
されれば、救命率の一層の向上が図れます。

消防局では、各種応急手当の講習会を開催
しています。

気軽に参加してください。

- 一般救急講習
- 普通救命講習など

なお、普通救命講習については、
毎月9日(土・日曜日の場合は月曜日)
に消防局で開催しており、各消防署でも
随時受け付けています。

▶ 問合せ先 消防局警防課(☎532-2187)、中央
消防署(☎532-2108)、東消防署(☎527-27
21)、南消防署(☎544-7750)へ。



あなたの町に自主防災組織を

阪神・淡路大震災などの大災害
時に、地域住民による自主防災組
織が、被害の軽減に大きな役割を
果たした事例が数多く見受けら
れることから、自治会(町内会)単
位の自主防災組織の結成を呼び
掛けています。

8月1日現在、273組織(3
08自治会)が結成されていますが、
まだ地域で自主防災組織がない
ところはぜひ結成してください。



▶ 問合せ先 総務課(☎534-
6111 内線1119)、消
防局予防課(☎532-218
7)へ。

あつ地震!! その時 どうすれば?

わたしたちは、いつどこで大きな地震に
遭うか分かりません。いざという時、落着
いた行動を取り、被害を最小限にとどめるに
はどうすればよいのでしょうか。

9月1日は「防災の日」。この機会に、安
全な避難方法をもう一度確認しておきましょう。

地震から安全に避難する方法

～むやみに逃げてはダメ。ルールを守って安全避難を～

屋外にいる時

- ◎かばんなどでガラスの破片や落下物から頭
を守る。
- ◎自動販売機や塀の倒壊などに要注意。

《住宅街では》

- ①できる限り塀から離れる。
- ②広場のような場所へ避難する。
(屋根がわらなどの落下物に注意)

《商店街・ビル街では》

- ①近くの建物や空き地などへ避難する。
- ②垂れ下がった電線には近付かない。

《海岸・がけ付近では》

- ①海岸では、高台やビルの3階
以上に避難し、絶対に海辺に
は近付かない。(津波からの避難)
- ②がけを背にした家屋では、がけから離れた
部屋へ。

《車の運転中には》

- ①徐々に速度を落とし、左側に寄せてエン
ジンを切る。
- ②揺れが収まるまでは車外には出ず、地震情
報をカーラジオで聞く。
- ③車を離れる時はロックをせず必ずキーを付
けたままで。

屋内にいる時

- ◎手近なもの(座布団など)で頭を保護する。
- ◎テーブルの下やいすの間などに身を隠す。
- ◎慌てて屋外に逃げ出さない。

《家の中では》

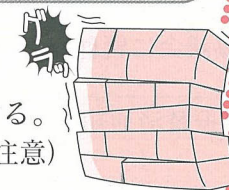
- ①速やかに火の始末をし
避難口の確保を。
- ②2階にいたら階下に降りない。
- ③はだして歩き回らない。
- ④乳幼児や病人、お年寄りの安全
確保を。

《ビルの中では》

- ①本棚などのない廊下の方が安全。
- ②外は落下物で危険。中において様子を見る。

《デパートや映画館などでは》

- ①倒れやすいショーケース
などから離れ、柱や壁際
に身を寄せる。
- ②慌てて出口に殺到せ
ず係員の指示に従う。
避難は階段から。
- ③エレベーターが止
まったら、連絡電話
を使って救助を待つ。



リサイクル社会の実現を目指して

～13年4月「家電リサイクル法」スタート～

わたしたちが生活していく上で、必ずごみが出ます。しかしながら、一人ひとりの協力で、ごみの量を減らすこともできます。市では、「缶・びん・ペットボトル」の資源物の回収をはじめ、コンポストやボカシ容器の貸し出しを行ったり、紙やびんなどの集団回収も推進しています。

また、13年4月からは「家電リサイクル法」(特定家庭用機器再商品化法)が施行され、使わなくなった家電製品(洗濯機、冷蔵庫、エアコン、テレビ)を家電小売店などが引き取り、家電メーカーによるリサイクルが義務付けられます。

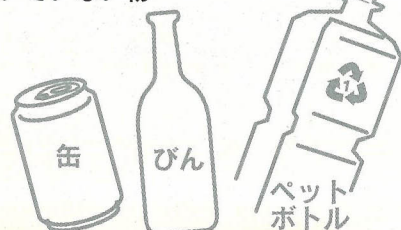
今一度、あなた自身の生活から見直してみませんか。



資源物「缶・びん・ペットボトル」の回収にご協力を

全市域で回収を始めて、約2年半がたちました。市民の皆さんの協力により、回収量は年々増加していますが、一部排出マナーが守られておらず、資源物が「燃やせないごみ」に約15%程度混入しています。分別して出せば再利用される資源物も、「燃やせないごみ」の日に出せば「ごみ」として処理されてしまいます。

対象は、飲物や食べ物が入っていた「缶・びん・ペットボトル」で、油が付いていない物

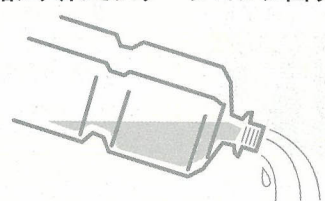


※他の物が混入すると、運搬や選別に余分な費用や手間が掛かります。

びんやペットボトルのふたは、必ずはずす

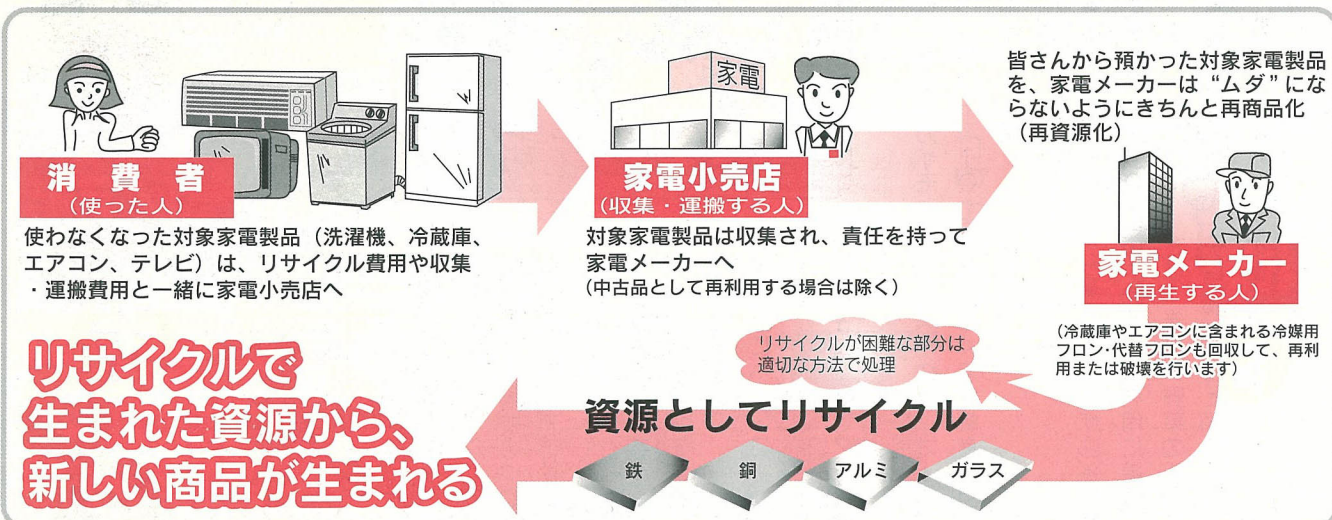


中身は必ず出し切り、軽くすすいで水を切り、透明・半透明(無色)の袋と一緒にに入れてステーションに出す



※中身が残っていたり、汚れたりしていると、不衛生だけでなく、資源として再利用できません。

洗濯機、冷蔵庫、エアコン、テレビはすべてリサイクル



※詳細が決まり次第、市報などでお知らせします。▶ 問合せ先 清掃管理課 (☎534-6111 内線1521・1523) へ。

平和市民公園多目的広場
午前10時～午後3時

◎体感ゾーン

- ・運転適性診断
- ・シートベルト衝撃実験
- ・交通事故写真パネル展
- ・交通安全啓発用品の展示
- ・白バイ、パトカーの展示
- ・救急普及啓発広報車、はしご車の展示
- ・応急手当普及指導
- ・自転車の安全点検



◎ステージ広場

- ・交通安全〇×クイズ
- ・ちびっ子のど自慢
- ・交通事故防止啓発ビデオ放映
- ・ぬいぐるみ人形劇
- ・とび出し実験
- ・おたのしみ抽せん会

◎飲食ゾーン

- ・食べ物コーナー



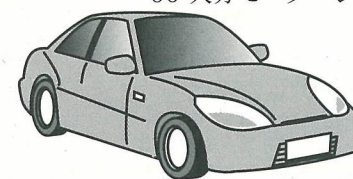
◎ちびっ子広場

- ・ふわふわゴリラ
- ・ミニ新幹線
- ・リターンコースター
- ・ロデオサイクル



◎カーゾーン

- ・'00 大分モーターショー



※その他

- ①開会式終了後(午前10時30分)、花の苗を先着300人に進呈
- ②交通安全スタンプラリー
通過した人(3カ所)には、飲み物やポップコーンなどを進呈

9月17日
(日)

「第22回おおいた交通安全フェア」開催

日ごろ気を付けて車を運転しているつもりでも、いつあなたが加害者になり、あるいは被害者になるかわかりません。一度事故を起こすと、あなたの家族も巻き込んでしまいます。思いやりの心を持ち、安全でゆとりある運転を心掛けましょう。また、「秋の全国交通安全運動期間」(9月21日～30日)の一環として「おおいた交通安全フェア」を開催します。ぜひ、ご家族おそろいでお出掛けください。

ゆとりある心で安全運転を

- 交通事故を防ぐためには
- ◆運転者は
 - 交通ルールやマナーを守る(思いやりと譲り合いの心で、ゆとりある運転に心掛ける)
 - 運転者はもちろん、同乗者にも必ずシートベルト着用を(6歳未満の子どもの場合は、チャイルドシートを忘れずに)
 - 運転中は、携帯電話の使用やカーナビゲーションなどの注視はやめる
 - 少量でも飲酒した時は、絶対に運転しない
 - 夕暮れ時は、早めのライト点灯を
 - ◆歩行者は
 - 夜間歩く時は、反射材などを利用し、運転者に分かるように道路を横断する時は、左右を確認し、必ず横断歩道を渡る
 - 道路への飛び出しはしない
 - ◆家庭では
 - 高齢者や子どもが外出する時は、車などに注意するよう声を掛けて
 - 家族で交通安全について話し合う



秋の全国交通安全運動スローガン「おこさず・あわず・事故ゼロ」

▶ 問合せ先 市民生活課交通安全対策室 (☎534-6111 内線1314) へ。

わが家の アイドル



横田
阿南 創 ちゃん



明礪
河野 玲奈 ちゃん



常行
小野 可穂菜 ちゃん



賀来
足立 裕紀 ちゃん



賀来
竹田 大悟ちゃん



王子西町
米山 嵐 ちゃん



あふれる熱気に大興奮！
～第19回大分七夕まつり～
8月4日～6日 市内



大分が燃えた！
暑い熱い夏の思い出



ハブニングもなんのその！
ゴール目指して一直線
～第20回手作りイカダ
大野川河下り大会～
8月6日 大野川



町中で楽しむ「アウトドア体験」
～コンパル夏まつり2000～
7月29日・8月6日
コンパルホール



夏空を焦がす火の祭典
～ななせの火群まつり～
8月2日・3日 七瀬川自然公園



イチジクを使った
「手作りの味」をお届けします
～農産加工施設「無花果工房」オープン～
8月2日 松岡

とぴくす



東 義信さん
第八回居合道全国選抜八段戦
箱根大会優勝



日野 大地さん（鶴崎小5年）
第21回少年少女全国囲碁大会
小学生部門優勝

市長表彰おめでとうございます

あこやが 体験活動

2

「すこやかに子どもの育つ大分市」をめざし、今年度からスタートした「すこやか体験活動」。このコーナーでは、各学校の様々な活動の様子を紹介します。

「ふるさと竹中」体験 竹中中学校

市の南西端に位置し、約4分の3を林野が占める竹中校区。近年では、その自然の豊かさを生かした陶芸学習館や河川プール、豊富な竹材を用いた「竹炭」が注目を集めています。そこで竹中中学校では、自分たちが住む地域や身近な人々を取り組んでいることに目を向けてみよう、と、全校生徒で「陶芸」と「竹炭づくり」などに挑戦しました。



陶芸は、自分の作りたい物を作れてうれしかったです。作り方は簡単そうに見えて、やっぱり難しかったです。今度また行って、作ってみたいです。（1年 後藤みわ）

竹炭づくりは初めてでしたが、とっても大変でした。じいちゃんたちの大変さがよく分かった。毎週、暑い中、とっても大変だなあと思った。（2年 佐藤亜弥）



休憩時間などに川で遊んだことも思い出に残っています。小さいころ以来あまり川で遊んだ記憶がないので、とても楽しかったです。（3年 大嶋梨保）



グラタン風
温野菜サラダ

- ◎材料（4人分）
- トマト：1個 ●ジャガイモ：1個 ●ブロッコリー：100g ●タマネギ：小1個
- モヤシ：100g ●ローズハム：6枚 ●冷凍コーン：80g ●とろけるチーズ：100g ●パセリ：少々 ●バター：大さじ1 ●塩・コショウ：少々
- ◎作り方
- ①トマト・タマネギ・ジャガイモ

グラタンやピザは残り物の野菜や肉などの利用に最適な料理です。また、野菜の加熱には電子レンジ、仕上げにはオーブンと使い分けると、ひとつの耐熱皿で調理することができ、洗いを減らすことができます。

モは薄切り、ハムは1センチ角に切り、ブロッコリーはゆでて小房に分け、茎は薄く切っておく。②耐熱皿にバターを薄く塗る。③②にトマトを並べ、ジャガイモ・タマネギ・ブロッコリーの茎・モヤシを混ぜて入れ、塩・コショウをふる。④③の上にハム・コーン・ブロッコリーの小房を彩りよく散らし、電子レンジで7～10分加熱する。⑤チーズをのせ、オーブンで焦げ目が付くまで焼き、パセリをふる。

このシリーズでは、栄養士 原孝子先生による、環境に配慮したアイデアを生かした料理を紹介します。

エコ クッキング

いも掘り観光
▼日時 10月9日(月) 午前10時
午後3時(雨天の場合は15日
(日))
▼場所 戸次備後地区白滝橋付
近
▼定員 900組(多数の場合
は抽せん)
▼その他 新鮮野菜の即売
▼申込方法 往復はがきに住所
氏名、電話番号を記入のうえ、
9月20日(水)までに市観光協会(〒
870-8504 荷揚町2番
31号 内線1633)へ。
◎第6回少年フットサル大会(雨
天中止)
▼時間 午前9時～午後5時
▼場所 南大分スポーツパルク
多目的グラウンド
▼参加資格とチーム数 市内の
小学校3～6年生の各学年4チ
ーム(16チーム)
▼申込期限 9月10日(日)
◎第6回ミニバレーボール大会
▼時間 午前11時30分～午後6
時30分
▼場所 南大分体育館
▼チーム数 16チーム
▼参加資格 ①市内に在住する
女性で編成されたチーム ②家
庭婦人バレーボール協会に登録
している選手・チームは除く。
③11年度、県大会や市校対抗

大会に出場したチームは除く。
④審判(主審・副審・線審・得
点係)のできるチーム
▼申込期限 9月19日(火)
▼料金 無料
▼多数の場合は抽せん
☆申込方法 南大分体育館に備
え付けの申込用紙に記入のうえ、
南大分体育館(〒870-08
55 大字豊饒380番地 ☎
546-7010)へ。
環境カウンセラー
環境庁では、環境保全活動の
助言などを行う人材を登録する
「環境カウンセラー登録制度」
を実施し、今年度の募集を行
います。登録申請には、2,00
0～4,000字の課題論文な
どを必要とします。
▼募集期間 9月1日(金)～30日(土)
▼区分 市民部門・事業者部門
※詳しくは、環境対策課(内線
1517)へ。
講座・試験・教室
▼期間と時間 10月14日(土)・28
日(土)、11月11日(土)・25日(土)、12
月9日(土) 午前9時30分～11時
30分
▼場所 市社会福祉センター
▼対象者 5回とも参加できる
人

▼定員 40人(多数の場合は抽
せん)
▼申込方法 往復はがきに住所
氏名、年齢、電話番号を記入の
うえ、9月25日(月)までに市ボラ
ンティアセンター(〒870-
0048 碩田町三丁目5番11
号 ☎533-8111)へ。
園芸講座「ひょうたんづくり」
(2回シリーズ)
▼日時 9月24日(日)、10月22日
(日) 午後1時30分～3時30分
▼場所 佐野植物公園
▼内容 ひょうたんの栽培方法
についての講義、ひょうたんへ
の色塗りなど
▼定員 45
人(多数の
場合は抽せ
ん)
▼受講料
各500円
▼申込方法 往復はがき(1人
につき1枚)に住所、氏名、電
話番号を記入のうえ、9月15日
(金)(必着)までに佐野植物公園
(〒870-0315 大字佐
野3452-2 ☎593-3
570)へ。
読み聞かせ入門講座(無料)
▼期間と時間 10月3日・17日・
24日・31日、11月7日・14日・
21日・28日、12月5日・12日(各
火曜日計10回) 午後1時～3時

祭り・DA・OBS2000納涼うちわプレゼント当選番号一覧表
(8月15日現在で、景品の引き換えがされていない番号のみ掲載)

賞	プレゼント内容	番	号
朝日 ソーラー賞	ちいさな地球くん (家庭用生ごみ処理機) アクアブリズム (アルカリイオン水生成器)	33117	25647
日本航空・ 帝国ホテル賞	JALで行く東京帝国 ホテルの旅2泊3日	51544	
三菱電機賞	空気清浄機	41998	46199
NTT 西日本賞	FAX付電話機「でんえもん」	24660	
スペース ワールド賞	ファミリーフリーパス (大人2、小人2)	00132	11568 24633 38241
大分 カード賞	JCB1万円 ギフトカード	16168	22819 26138 33345 45264 49504 54673
コーセー賞	薬用雪肌精	02364	18485 24054 26229 34564 40409 56774
JA おおい 経済連賞	こしひかり 新米10kg	01823	05139 08339 10083 13556 14488 19326 21639 27439 29926 31325 34753 36378 41420 43441 47348 52281 54456 57883 60689
近鉄・別府 ロープ ウェイ賞	ペア往復チケット	00685	06008 07235 09456 15743 17773 20934 25019 28813 30069 32336 35763 38388 42435 44515 48345 53248 54963 58363 61842

※景品の引き換えは、9月8日(金)までに、うちわを持参のうえ
OBS本社流通販促部(今津留三丁目 ☎553-2504)へ。

教室名	曜日	時間	対象者	定員
①観世流大分 謡曲協会教室 (謡曲・仕舞)	水	午後2時 4時	初心者 中級者	各30人
②観世流 久野舞月会教室 (謡曲・仕舞)	水	午後6時 8時	初心者 中級者	各30人
③喜多流教室 (謡曲・仕舞)	金	午後1時 5時	初心者	各15人

▼講師 ①宮永育子ほか ②久
野恭子 ③渡辺康喜
▼受講料 1科目3,000円
▼申込方法 電話で、9月30日
(土)までに能楽堂(☎551-5
511)へ。

能楽堂教室(10月・12月分)

フレッシュ21
「健康」「生きがい」「ふれあい」の
ある社会をめざして～

▼期間と時間 9月7日(木)～12日(火) 午前10時～午後5時(12
日は午後4時まで)
▼場所 トキハ会館2階
▼内容 ①私の好きなお年寄りの絵展…市内の小学校と養護学校
の児童によるお年寄りの絵600点を展示 ②老人作品展…市老
人クラブ連合会による手工芸、書道、彫刻、絵画、写真などを展
示 ③保健・福祉の相談コーナー…市や在宅介護支援センターな
どの専門職員による健康、福祉の相談や紹介 ④介護用品展示コー
ナー…在宅介護に便利な機器や用品の展示 ⑤おじいちゃん・お
ばあちゃんとの茶のみ話&相談コーナー…市地域婦人団体連合会
により、手作り菓子を用意します。お茶を飲みながらいろいろな
話をしませんか。

▼問合せ先 高齢者福祉課(内線1434)へ。

大分市水道局指定給水装置工事
事業者を7月25日付けで指定し
ました
業者名 所在地 電話番号
(株)園田電機商会 別府市大字北 0977
石垣1360
(株)園田マリン 番地の1 02100
※詳しくは、水道局給水課(☎
538-1211 内線261)
へ。
米穀小売業登録(新規・更新)
申請を受け付けます
▼申請場所 ●販売所が市内の
みの場合: 商工労働課 ●他市
町村にも設ける場合: 本店の所

在する県地方振興局
▼手数料 本店: 9,000円
支店: 5,000円
▼申請期間 9月18日(月)～10月
31日(火)
▼問合せ先 商工労働課(内線
1611)へ。
親子ふれあい動物フェスタ(無
料)
▼日時 9月17日(日) 午前10時
午後3時

▼場所 平和市民公園催し広場・
芝生広場
▼内容 動物ふれあい広場、動
物スケッチ、愛犬・猫写真コン
テスト応募作品の展示、飼犬
のしつけ方教室、ペット健康相
談、切り絵や折り紙、粘土など
での動物創作ゲーム、動物O×
ゲーム、子犬の譲渡会など
▼その他 画用紙、折り紙、粘
土、クレヨンを用意しています
(ただし、粘土、クレヨンは数
に限り有り)
▼問合せ先 保健所衛生課(☎
536-2567)へ。
動物愛護講演会
▼日時 9月20日(水) 午後1時
30分～4時
▼場所 コンパルホール3階多
目的ホール
▼演題 「もつと動物と友だち
になろうヨ!」動物行動学から
みた犬、ねこのつきあい方
▼講師 尾形庭子氏(どうぶつ
行動クリニック・FAU院長)
▼問合せ先 保健所衛生課(☎
536-2567)へ。
コスモスふれあいスケッチ大会
(無料)
▼日時 9月9日(土) 午前9時
正午(雨天中止)
▼集合場所 鶴崎公民館
▼対象者 小・中学生
▼持参品 筆記用具、クレパス、

水彩道具、画板、水筒、敷物、
帽子(画用紙は用意しています)
▼問合せ先 鶴崎公民館(☎5
27-2671)へ。
大分生活文化展フリーマーケット
ト出店者(無料)
▼日時 10月8日(日) 午前10時
午後3時(受付: 午前9時)
▼場所 市役所本庁舎中庭
▼対象者 市内在住の個人また
はグループ(販売業を営んでい
る人、専門業者、高校生以下は
不可)
▼出店商品 家庭などで不要に
なった使用可能な日用雑貨、衣
類、おもちゃ、スポーツ用品な
ど(食品、電気製品、危険物な
どは取り扱い不可)
▼出店数とスペース 130店
(多数の場合は抽せん)、間口
2・2階・奥行き2・2程度
▼申込方法 往復はがきに住所
氏名(グループの場合はグル
ープ名と人数も記入)、年齢、電
話番号、出店内容(物品名や数
など)を記入のうえ、9月8日
(金)までに清掃管理課(〒870
-8504 荷揚町2番31号
内線1523)へ。
市営住宅の入居者
▼募集期間 9月4日(月)～14日(木)

副賞 100万円
まち 豊の都市おおい
フォトコンテスト
平成11年8月1日～平成12年8月31日
の間に大分市内をボジフィルムで撮影した
半切サイズの写真は、出品申込書を添付して、
9月1日(金)～7日(木)(4日(月)は除く)
の間にアートプラザへ。
※詳しくは、広報広報課(内線1054)へ。

地区名	住宅名	募集戸数
大分	上田町	1
大分	裏川	1
大分	萩原	1
大分	羽田	3
大分	田ノ浦	1
大分	小池原	3
大分	寺畑	1
大分	明治北	3
大分	敷戸	9
大分	寒田	1
大分	大園	3
大分	小原	2
大分	竹中	2

▼「障害者110番」(☎・ファクス558-7005)を存じます

障害者やその家族の人を対象に、地域や職場、施設などで生じる悩みや不安などの相談に無料に応じています。

▼時間 午前8時30分～午後7時(ファクスによる相談は24時間受付)

(県障害者社会参加推進センター)

▼「障害者就職促進講習会」「障害者職業自立面接会」

▼月日 9月22日(金)

▼場所 東洋ホテル2階

▼対象者と時間 ●障害者就職促進講習会(事業主のみを対象) 午後1時～2時 ●障害者職業自立面接会(障害者と事業主を対象) 午後2時～4時

▼問合せ先 ハローワーク大分(☎538-8609)へ。

▼第3回県二二三健康マラソン大会

▼月日 9月23日(土)(雨天決行)

▼場所 大分川河川敷

▼対象者 県内在住者で20歳以上の健康な人

▼種目 5km、10km、5kmタイム宣言レース、エキサイズウォーキング3km

▼定員 200人(先着順)

▼申込期限 9月11日(月)

▼参加料 1,000円(昼食)

代含む

▼問合せ先 県走ろう会連絡協議会事務局 植木宏治(☎543-5466)へ。

▼(お)果け老人をかかえる家族の会 大分県支部特別講演会(無料)

▼日時 9月10日(日) 午後1時～4時

▼場所 コンパルホール

▼演題 「ぼけても安心して暮らせる地域をめざして」

▼講師 杉山孝博氏(川崎幸クリニックス院長)

▼定員 500人(先着順)

▼問合せ先 事務局 中野孝子(☎595-1778)へ。

▼郵政省の大分千代町暮らしの相談センター無料相談

▼日程(9月)

中央郵便局	相談センター	法律事務所	貯蓄	介護
13(水)	7(木)	7(木)	1(金)	13(水)
	21(木)	5(火)	6(水)	27(水)
	19(火)	14(木)	18(月)	13(水)
	25(月)	20(金)	29(金)	
	8(金)	22(金)	27(水)	
	13(水)			

▼時間 午後0時30分～4時30分

▼相談員 弁護士、税理士、社会保険労務士、ファイナンシャルプランナー、社会福祉士、介護福祉士、保健婦

▼申込方法 電話で、大分千代町暮らしの相談センター(☎543-5466)へ。

町暮らしの相談センター(☎534-2122)へ。

▼県立芸術文化短期大学公開講座(無料)

▼期間と時間 10月7日(土)・14日(土)・28日(土) 午後1時30分～4時30分

▼内容 20世紀の記憶と私たちが生きた世紀の芸術・文化

▼定員 200人(多数の場合は抽せん)

▼申込期限 9月25日(月)

▼問合せ先 県立芸術文化短期大学(☎545-0542)へ。

▼自動車事故対策センター(無料)

▼自動車事故で被害者が死亡もしくは重度の後遺障害が残った人の子どもたちを対象にした絵画コンテストです。テーマは問いません。

▼募集期限 10月20日(金)

▼問合せ先 自動車事故対策センター大分支部(☎534-9341)へ。

▼大分地域造園関連業務技能講習(無料)

▼期間 10月12日(木)～18日(水)

▼場所 大分地域職業訓練センター(下宗方)

▼対象者 55歳～64歳の人

▼定員 20人(多数の場合は抽せん)

▼善意の泉

善意の寄付が、相次いでいます。お礼申し上げます。(敬称略)

お詫びと訂正

市報8月15日号13ページに掲載しました「今月の納税」の欄中、納期限8月31日(木)の「固定資産税2期」は「市県民税2期」の誤りでした。訂正してお詫びします。

▼募集期限 9月30日(土)

▼問合せ先 (株)県シルバー人材センター連合会(☎553-1115)へ。

市へ

▼山崎正己 上春日町▼奥平裕 挾間町▼大分市PTA連合会 社会福祉協議会へ

▼大分市消防局職員一同▼九州電力労働組合大分発電所分會

▼香典返し寄付

(大分地区)▼渡邊みさ子 泉町▼宮川美津子 豊町▼福山ひさこ 西新地▼梶原久枝 青葉台▼高田益男 岩田町▼生野泰明 豊饒▼高橋ハツエ 長浜町▼鷲尾喜己人 片島▼吉田真千子 田室町▼照岡務 長浜町▼野上浩一 中島東▼今井田鶴子 新川西▼白下一郎 花高松▼武宮幸 田室町▼津田敬 頭

移動図書館巡回日程

移動図書館車は、3台で133カ所を月1回の割合で巡回しています。最寄りの巡回場所や日時などは、次へお問い合わせください。

◎ハローダイヤル(☎538-8600)(午前9時～午後8時)

◎市民図書館(☎538-3500)(午前9時～午後9時 日曜日は午後5時まで 月曜日休館)

以上7月21日受付分まで

徳町▼武生尚幸 青葉台▼三浦 仲夫 岩田町▼藤崎進 羽田▼秋吉信男 東浜▼阿部嗣 田ノ浦▼安西英毅 寒田南町▼宮崎直 三川下▼生野利明 王子山の手▼小濱慎太郎 萩原▼岡本包生 寿町▼佐藤桂子 下郡南▼牧利明 新栄町(鶴崎地区)▼詫摩トヨコ 皆春▼首藤茂記 迫▼伊藤弘子 宮河内ハイランド▼首藤修一 南鶴崎▼足立義夫 下徳丸(大分地区)▼松崎岩雄 須賀(坂ノ市地区)▼姫野和記 細▼岩下利清 木田▼三好克哉 東上野▼板井雄二 木田▼斉藤 廣美 坂ノ市(大南地区)▼石田萬次郎 判田台北▼鳴海康介 上判田▼徳丸三世子 中戸次(植田地区)▼汐月泰子 松が丘▼指原正治 木上▼堤雅尚 富士見が丘▼白石洋司 国分新町▼難波貴史 二豊団地▼阿部哲夫 椿ヶ丘

視聴覚センター (☎545-8616)

◎やさしいビデオ教室(撮影編)(無料)

▼日時 9月16日(土) 午後1時30分～4時30分

▼内容 ビデオカメラの機能と撮影の基礎を学習

▼定員 20人(ビデオカメラを持参できる人)

◎ビデオプロジェクター操作講習会(無料)

▼日時 9月22日(金) 午後1時30分～4時30分

▼内容 ビデオプロジェクターの操作方法を学習

▼定員 15人

◎コンピュータソフト入門教室(表計算編)(無料)

▼日時 9月30日(土) 午前9時30分～正午

▼内容 簡単な家計簿を作成し、表計算ソフトの使い方を学習

▼定員 30人(Windowsの操作、日本語入力ができる初心者)

☆多数の場合は抽せん。

☆以前、同じ教室・講習会を受講した人は応募できません。

☆申込方法 往復はがき(各1人1枚)に住所、氏名、電話番号、教室・講習会名を記入のうえ、9月8日(金)(必着)までに視聴覚センター(〒870-8501 大石町一丁目3組)へ。



コース	期	間	時間
①	10月5日	11月9日	毎週木曜日(6回)
②	10月6日	11月17日	毎週金曜日(6回)
※11月3日は除く			
午前10時30分～正午			

1スを記入のうえ、9月22日(金)(必着)までに温水プール(〒870-0931 西浜1番14号 ☎558-1127)へ。

▼リフォーム教室(無料)

▼日時 9月26日(火) 午後1時30分～3時30分

▼場所 市役所第2庁舎6階大研修室

▼内容 衣類のリフォーム(使わなくなった着物や洋服などから、エプロン、ブラウス、子ども服などを作製。材料は各自持参)

▼定員 40人(多数の場合は抽せん)

▼その他 昨年の受講者は不可。

▼申込方法 往復はがき(1人につき1枚)に住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、9月8日(金)(必着)までに市民生活課(〒870-8504 荷揚町2番31号 内線1313)へ。

▼危険物取扱者試験

▼日時 12月3日(日) 午前10時

▼場所 ●乙種第4類:大分大学 ●甲種、乙種(第4類以外)、丙種:日本文理大学

▼手数料 ●甲種:5,000円 ●乙種:3,500円 ●丙種:2,700円

▼受付期間 10月2日(月)～11日(水)(土・日曜日、祝日は除く)

▼申込方法 願書に記入のうえ、郵送または直接(消防試験研究センター大分支部(〒870-0023 長浜町二丁目12番10号 ☎537-0427)へ。

▼その他 試験のための準備講習会を実施します。

▼問合せ先 消防局予防課(☎532-2187)へ。

▼無料人権相談所を開きます

▼日時 9月12日(火) 午前10時～午後3時

▼場所 植田公民館

▼内容 金銭、登記、相続、家庭内問題、借地・借家、いじめ、名誉侵害、その他の人権問題

▼問合せ先 大分地方方法務局(☎532-3161)へ。

▼赤十字家庭看護法介助員養成講習会

▼期間と時間 9月18日(月)～20日(水) 午前9時～午後5時

▼場所 日本赤十字社大分県支部(千代町二丁目)

▼内容 家庭看護の実際、自立に向けての介護など

▼対象者 15歳以上で全日程に出席できる人

▼定員 30人(多数の場合は抽せん。ただし、10人に満たない場合は中止の場合有り)

▼受講料 無料(教材費として1,000円必要)

▼申込み・問合せ先 日本赤十字社大分県支部事業推進課(☎534-2236)へ。

▼「こみゼロおいた」標語募集

▼内容 こみの減量化・リサイクルに関するもの

▼賞 最優秀作品1点、優秀作品・佳作各数点(賞状、賞金を贈呈)

▼募集期限 9月20日(水)

▼問合せ先 こみゼロおいた推進会議事務局(☎536-1111 内線3134)へ。

大分市の面積と人口

面積	360.76km ²	
人口	437,243人	(+40人)
男	211,347人	(-1人)
女	225,896人	(+41人)
世帯数	169,381世帯	(+101世帯)
[7月末の住民基本台帳人口+外国人登録人口(前月比)]		

▼マイカー点検教室(無料)

▼日時 9月10日(日) 午前10時～11時

▼場所 大分陸運支局構内(大州浜)

▼定員 100人(先着順)

▼申込期限 9月8日(金)

▼問合せ先 (株)県自動車整備振興会(☎551-3311)へ。

▼第4回大分川アウトドアフェスタ

▼日時 10月14日(土) 午前9時30分～午後4時

▼場所 舞鶴橋～弁天大橋

▼内容 モリセイロボートレース大会(優勝賞金10万円、10人1チームで先着27チーム)、浜焼き、ふわふわゴリラ、リターンコースター、フリーマーケットなど

▼申込方法 参加料1チーム1万円(保険料と浜焼き代)を添えて、9月29日(金)までに商工会議所青年部(☎536-3131)へ。

西大分商店街

～秋の大祭「浜の市」を支えて～

西大分商店街は大分市の最も西側に位置し、この地域は、古くから西日本の三大市として有名な、杵原八幡宮の秋の大祭「浜の市」と共に栄え、昔は市の期間中、全国から多くの客で大層にぎわいました。

商店街では、そのにぎわいを取り戻し、西大分地区の活性化を図るため、「浜の市」(9月14日～20日)の期間中、花火大会や商店街をイルミネーションで飾り付けるなど様々な取り組みを行い、盛り上げを図っています。

大分に秋の訪れを告げ、「志きし餅」と「一文人形」で市民に親しまれている「浜の市」にご家族おそろいで、ぜひ、お出掛けください。

※「志きし餅」…浜の市には府内城主が参拝していたが、その時の座布団をかたどったものと言われている。

※「一文人形」…昔、祭りのお土産として農民らが作り、一文で売ったことから言い伝えられている。



アーティスト・プロデュース・スーパー・エディション

毎月1組のアーティストがプロデュースする大分市提供の音楽番組。市からの情報もお知らせしています。

FM大分88.0MHz 毎週土曜日 午後6時～6時55分

大分市テレビ広報 フレッシュ おいしい

TOS 午後5時45分～6時

9月9日(土) 元気で活躍

～9月は敬老月間～

高齢者の皆さんが明るく生きがいのある生活を送ることは、社会全体の活性化にもつながります。今回は、元気で活躍する皆さんを紹介します。

9月16日(土) 家族みんなで農業体験

豊かな農村環境の中で、家族そろって楽しみながら、農作物の収穫や植え付けを体験するイベント「家族ふれあい農業体験ツアー」が初開催。その模様をリポートします。

再 大分ケーブルテレビ放送(1チャンネル)

放 毎週 日曜日 午前8時30分～8時45分

送 午後5時30分～5時45分

明治サマーフェスティバル



「明和会」とは、明治地区の壮年有志が集まり、「地域に

明和会

会長 佐藤 日出美さん

グループさん

何か貢献できることはないかと、昭和52年に結成したグループです。

現在、会員は46人。四季折々、地域に根ざしたイベントを企画・バックアップしています。

7月に行われた「明治サマーフェスティバル」では、竹とんぼや水鉄砲など、昔の遊びを子どもたちに伝えようと、地域のお年寄りや婦人会の人たちも一緒に活動しました。また、秋には「校区芸能祭」や老人ホームで、芝居の披露も予定しています。

これからも明日を担う地区の子どもたちが、明治に住んで良かったと感じられるような地域づくりを重ねていけたらと思っています。